

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2020年 6月 23日作成 第 1.1 版

研究課題名	本邦の周産期登録データベースを用いた双胎妊娠における適正体重増加量の策定
研究の対象	2009年1月1日から2018年12月31日までに日本産科婦人科学会の周産期登録データベースに登録されている双胎妊娠の方
研究目的 ・方法	本邦における最大の周産期登録データベースを用いて双胎妊娠の方の妊娠中の体重増加量および妊娠分娩転帰を解析することで、本邦の双胎妊娠における適正体重増加量の基準を策定する。
研究期間	西暦 2019年 7月 10日～ 西暦 2021年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報 の種類	日本産科婦人科学会の周産期登録データベースに含まれる以下のデータ 1) 胎児数および多胎の種類（膜性） 2) 患者基本情報：年齢、身長、体重、経妊回数、経産回数、既往歴、嗜好歴（アルコール、たばこ）妊娠前合併症、妊娠方法、母体搬送の有無 3) 母体妊娠中までの合併症（妊娠糖尿病、妊娠高血圧症候群、切迫早産） 4) 母体転帰：分娩方法、出血量、輸血の有無、分娩時合併症 5) 新生児転帰：在胎週数、NICU入室の有無、児体重、児身長、アプガースコア（1分値、5分値）臍帯動脈血ガス値、新生児合併症
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>なお、本研究は匿名化された既存情報の検討を行う研究であり、情報の個人識別は不可能となります。そのため該当する情報の削除は行えませんので、その旨ご了承ください。</p>	
問合せ先	〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57 横浜市立大学附属市民総合医療センター 総合周産期母子医療センター（研究責任者）青木茂 電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-253-5784